

I 調査結果の概要

1. 概況

平成26年7月1日現在で実施された商業統計調査結果の概要は次のとおりです。

商店数は1,560店で前回に比べ662店減少しました。

従業者数は9,641人で前回に比べ3,502人減少しました。

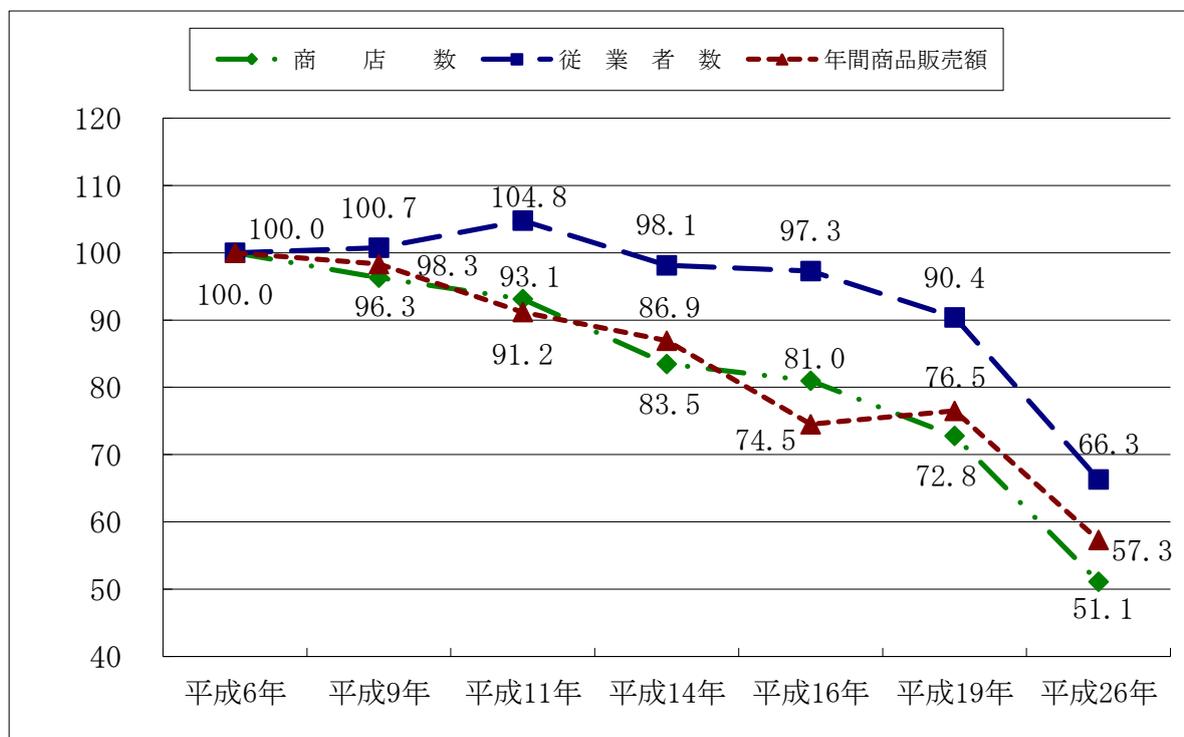
年間商品販売額は2,585億6,892万円で前回に比べ865億9,495万円減少しました。

売場面積は221,385㎡で前回に比べ11,600㎡減少しました。

表1 主要指標

		単位 : 店・人・万円・㎡・%			
項目	業種別	平成19年	平成26年	増減数	増減率
商店数	合計	2,222	1,560	-662	-29.8
	卸売業	467	358	-109	-23.3
	小売業	1,755	1,202	-553	-31.5
従業者数	合計	13,143	9,641	-3,502	-26.6
	卸売業	3,298	2,316	-982	-29.8
	小売業	9,845	7,325	-2,520	-25.6
年間商品販売額	合計	34,516,387	25,856,892	-8,659,495	-25.1
	卸売業	17,801,152	11,256,068	-6,545,084	-36.8
	小売業	16,715,235	14,600,824	-2,114,411	-12.6
売場面積	小売業のみ	232,985	221,385	-11,600	-5.0

図1 商店数、従業者数、年間商品販売額の推移
(指数：平成6年=100)



2. 商店数

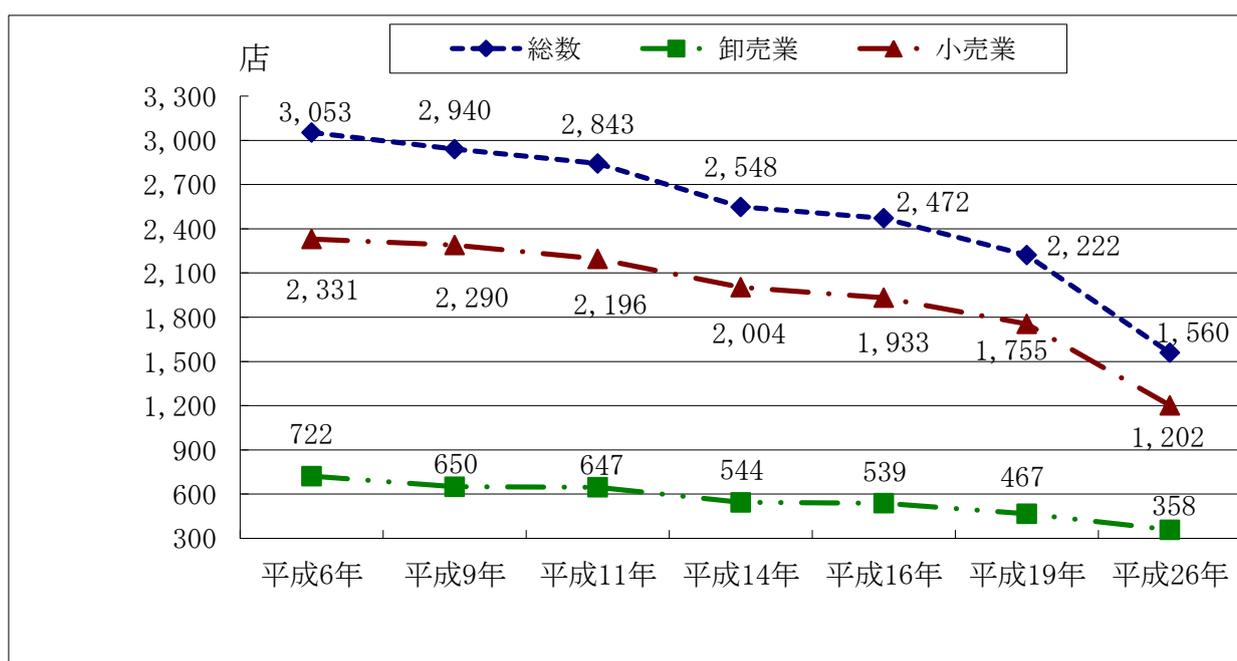
単位：店・%

	商店数	対前回増減数	対前回増減率	構成比
総数	1,560	-662	-29.8	100.0
卸売業	358	-109	-23.3	22.9
小売業	1,202	-553	-31.5	77.1

商店数は、総数1,560店で前回の2,222店より662店減少しています。卸売業で109店、小売業で553店減少しています。

平成6年以降の商店数の推移をみると、平成6年をピークに卸売業、小売業すべてにおいて減少しています。

図2 商店数の推移



産業分類別にみた商店数

<卸売業>

構成比をみると、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が全体の28.2%、飲食料品卸売業が20.1%で卸売業全体の48.3%を占めています。

<小売業>

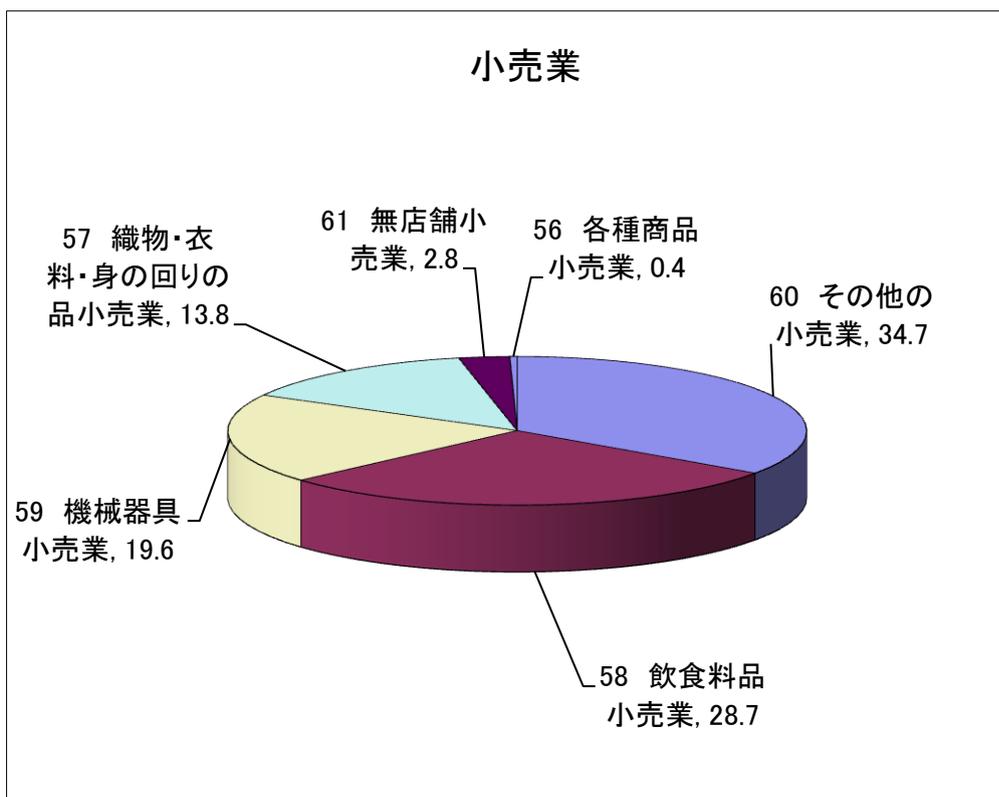
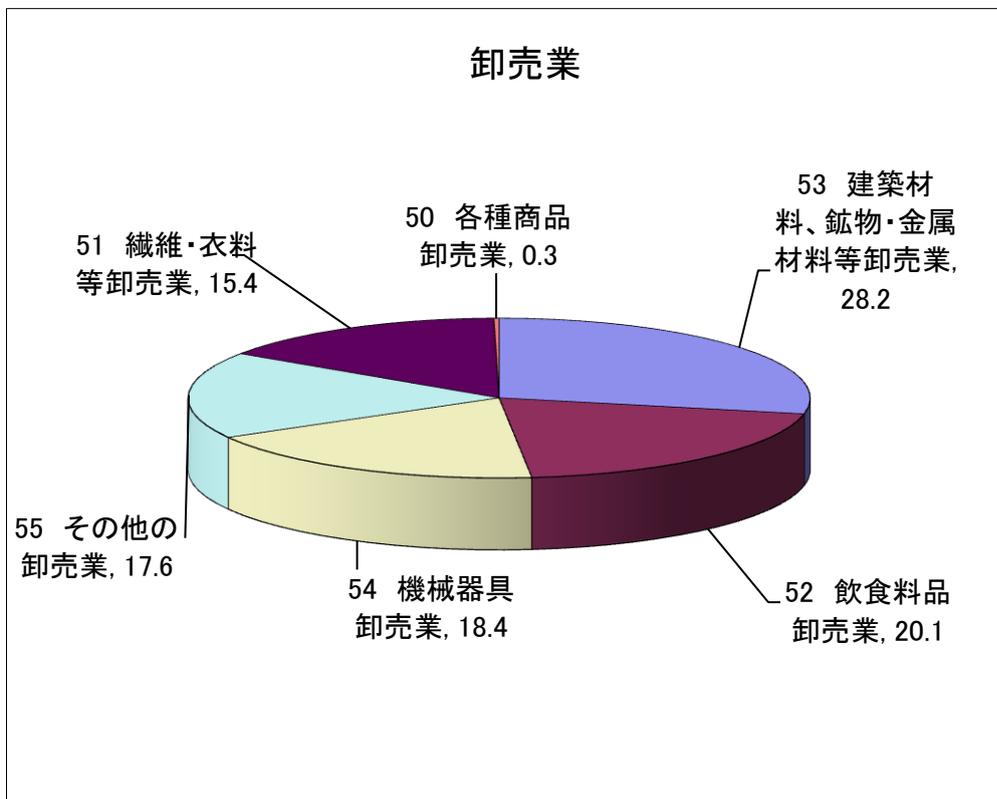
構成比をみると、その他の小売業が34.7%、飲食料品小売業が28.7%で全体の63.4%を占めています。

表2 産業分類別商店数

単位：店・%

産業分類	商店数	構成比
合計	1,560	...
卸売業計	358	100.0
50 各種商品卸売業	1	0.3
51 繊維・衣料等卸売業	55	15.4
52 飲食料品卸売業	72	20.1
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	101	28.2
54 機械器具卸売業	66	18.4
55 その他の卸売業	63	17.6
小売業計	1,202	100.0
56 各種商品小売業	5	0.4
57 織物・衣料・身の回りの品小売業	166	13.8
58 飲食料品小売業	345	28.7
59 機械器具小売業	235	19.6
60 その他の小売業	417	34.7
61 無店舗小売業	34	2.8

図3 商店数の産業別構成比



3. 従業者数

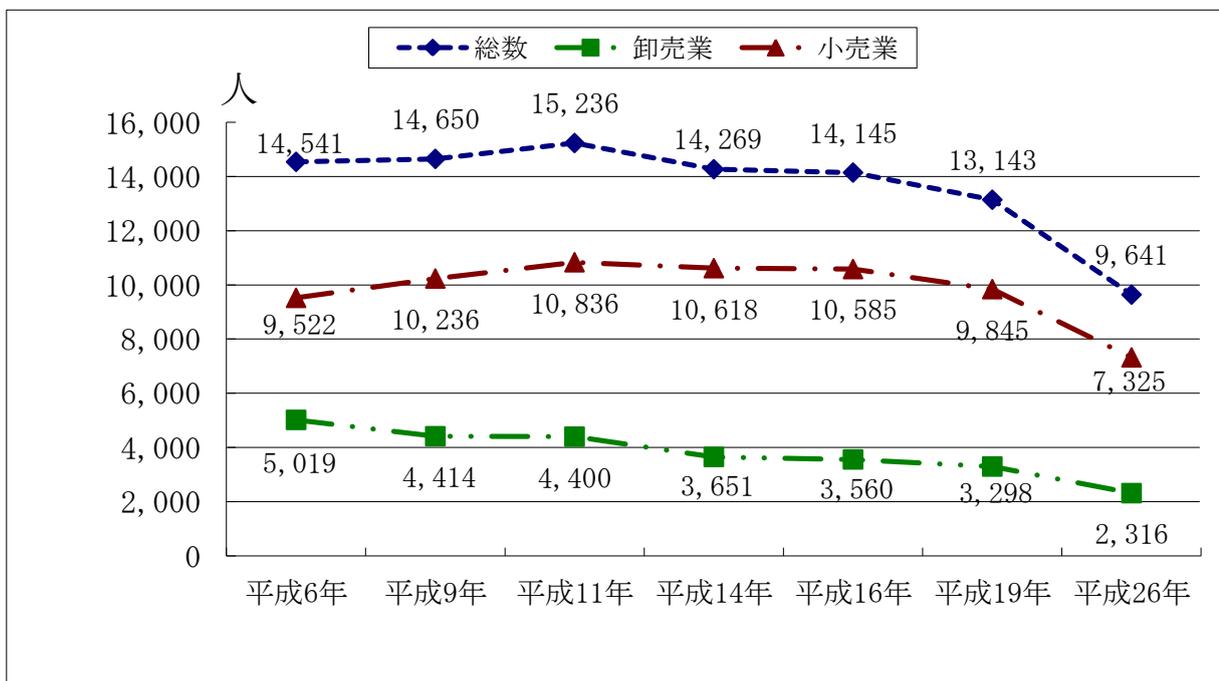
単位：人・%

	従業者数	対前回増減数	対前回増減率	構成比
総数	9,641	-3,502	-26.6	100.0
卸売業	2,316	-982	-29.8	24.0
小売業	7,325	-2,520	-25.6	76.0

従業者数は、9,641人で前回の13,143人より3,502人減少しています。

平成6年以降の従業者数の推移をみると、総数のピークは平成11年の15,236人で、卸売業では平成6年の5,019人、小売業では平成11年の10,836人となっています。

図4 従業者数の推移



産業分類別にみた従業者数

<卸売業>

構成比をみると、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が28.9%、機械器具卸売業が21.5%で卸売業全体の50.4%を占めています。

<小売業>

構成比をみると、飲食料品小売業が36.2%、その他の小売業が33.2%で卸売業全体の69.4%を占めています。

表3 産業分類別従業者数

単位：人・%

産業分類	従業者数	構成比	1商店当たりの 従業者数
合 計	9,641	...	6.2
卸 売 業 計	2,316	100.0	6.5
50 各種商品卸売業	2	0.1	2.0
51 繊維・衣料等卸売業	328	14.2	6.0
52 飲食料品卸売業	430	18.6	6.0
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	669	28.9	6.6
54 機械器具卸売業	498	21.5	7.5
55 その他の卸売業	389	16.8	6.2
小 売 業 計	7,325	100.0	6.1
56 各種商品小売業	278	3.8	55.6
57 織物・衣料・身の回りの品小売業	657	9.0	4.0
58 飲食料品小売業	2,655	36.2	7.7
59 機械器具小売業	1,098	15.0	4.7
60 その他の小売業	2,431	33.2	5.8
61 無店舗小売業	206	2.8	6.1

4. 年間商品販売額

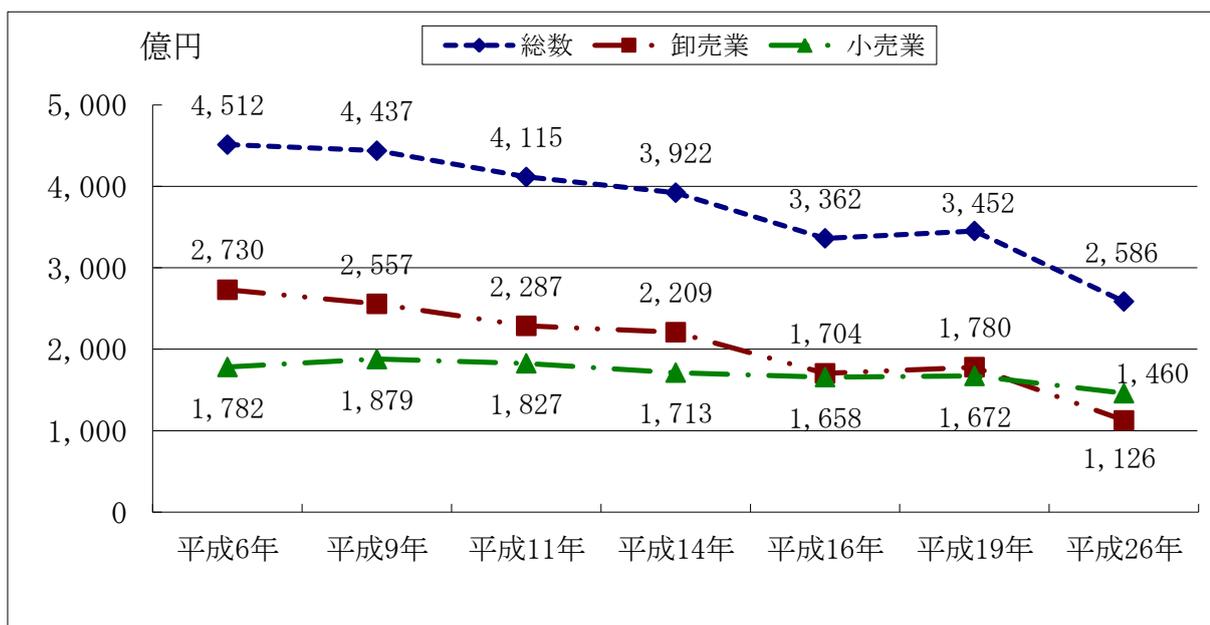
単位：万円・%

	販売額	対前回増減数	対前回増減率	構成比
総数	25,856,892	-8,659,495	-25.1	100.0
卸売業	11,256,068	-6,545,084	-36.8	43.5
小売業	14,600,824	-2,114,411	-12.6	56.5

年間商品販売額は2,585億6,892万円で前回の3,451億6,387万円より865億9,495万円減少しています。

平成6年以降の年間商品販売額の推移をみると、総数、卸売業及び小売業すべてにおいて平成6年がピークで、その後は減少傾向にあります。

図4 年間商品販売額の推移



産業分類別にみた年間商品販売額

<卸売業>

構成比をみると建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が43.5%、飲食料品卸売業21.8%で全体の65.3%を占めています。

<小売業>

構成比をみると、その他の小売業が37.9%、飲食料品小売業が30.3%で全体の68.2%を占めています。

表4 産業分類別年間商品販売額

単位：万円・%

産業分類	年間商品販売額	構成比
合 計	25,856,892	...
卸 売 業 計	11,256,068	100.0
50 各種商品卸売業	χ	χ
51 繊維・衣料等卸売業	950,738	8.4
52 飲食料品卸売業	2,459,345	21.8
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	4,890,969	43.5
54 機械器具卸売業	1,734,157	15.4
55 その他の卸売業	χ	χ
小 売 業 計	14,600,824	100.0
56 各種商品小売業	672,090	4.6
57 織物・衣料・身の回りの品小売業	897,719	6.1
58 飲食料品小売業	4,421,741	30.3
59 機械器具小売業	2,664,893	18.3
60 その他の小売業	5,528,011	37.9
61 無店舗小売業	416,370	2.9

5. 売場面積（小売業のみ）

単位：㎡・%

	面 積	対前回増減数	対前回増減率
売場面積	221,385	-11,600	-5.0
1 商店当たりの売場面積	184	51	38.3

小売業の売場面積は、221,385㎡で前回の232,985㎡より11,600㎡減少しています。

1 商店当たりの売場面積は、184㎡で前回の133㎡より51㎡増加しています。

（1）産業中分類別売場面積

産業中分類別の売場面積をみると、その他の小売業が91,462㎡、飲食料品小売業が54,824㎡となっています。

（2）1 商店当りの売場面積

1 商店当りの売場面積をみると、各種商品小売業が3,709㎡と最も大きく、次いで、その他の小売業が219㎡となりました。

（3）1 ㎡当たりの年間商品販売額

1 ㎡当たりの年間商品販売額をみると、機械器具小売業が108万円と最も大きく、次いで、飲食料品小売業が81万円となりました。

表5 小売業の産業中分類別売場面積

単位：㎡・万円

産 業 分 類	売場面積	1 商店当たりの 売場面積	1 ㎡当たりの 年間商品販売額
合 計	221,385	184	66
56 各種商品小売業	18,544	3,709	36
57 織物・衣料・身の回りの品小売業	31,804	192	28
58 飲食料品小売業	54,824	159	81
59 機械器具小売業	24,751	105	108
60 その他の小売業	91,462	219	60
61 無店舗小売業	-	-	-

6. 商品手持額

(1) 商品手持額

商品手持額は、全体では51億9,584万円となりました。卸売業では、繊維・衣料等卸売業が10億5,900万円で最も大きく、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業9億3,638万円となりました。また、小売業では、その他の小売業が10億1,737万円で最も大きく、次いで機械器具小売業5億536万円となりました。

(2) 在庫率 (在庫率=商品手持額÷年間商品販売額×100)

在庫率は、卸売業では繊維・衣料等卸売業が11.1%と最も大きく、小売業では、織物・衣料・身の回りの品小売業が2.9%と最も大きくなりました。

(3) 年間商品回転率 (年間商品回転率=年間商品販売額÷商品手持額)

年間商品回転率は、卸売業では飲食料品卸売業が91.9と最も大きく、小売業では、飲食料品小売業が120.5と最も大きくなりました。

表6 産業分類別商品手持額、在庫率、年間商品回転率

単位 : 万円・%			
産業分類	商品手持額	在庫率	年間商品回転率
合計	519,584	2.0	49.8
卸売業計	297,268	2.6	37.9
50 各種商品卸売業	-	-	-
51 繊維・衣料等卸売業	105,900	11.1	9.0
52 飲食料品卸売業	26,763	1.1	91.9
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	93,638	1.9	52.2
54 機械器具卸売業	33,572	1.9	51.7
55 その他の卸売業	37,395	3.1	32.6
小売業計	222,316	1.5	65.7
56 各種商品小売業	-	-	-
57 織物・衣料・身の回りの品小売業	25,657	2.9	35.0
58 飲食料品小売業	36,688	0.8	120.5
59 機械器具小売業	50,536	1.9	52.7
60 その他の小売業	101,737	1.8	54.3
61 無店舗小売業	7,698	1.8	54.1

7. 経営組織別

経営組織別商店数、従業者数、年間商品販売額

商店数をみると、法人の商店が233店減、個人の商店が429店減となっています。増減率をみると、個人の小売業が40.6%減、個人の卸売業が40.3%減となっています。

従業者数をみると、法人の商店が2,610人減、個人の商店が892人減となっています。増減率をみると、個人の卸売業が39.4%減、個人の小売業が38.1%減となっています。

年間商品販売額をみると、法人の商店が794億5,980万円減、個人の商店が71億3,515万円減となっています。増減率をみると、個人の卸売業が52.6%減少、個人の小売業が39.1%減となっています。

表7 経営組織別商店数、従業者数、年間商品販売額

従業者規模(人)		商店数				従業者数			
		19年	26年	増減数	増減率	19年	26年	増減数	増減率
合計		2,222	1,560	-662	-29.8	13,143	9,641	-3,502	-26.6
法人	計	1,165	932	-233	-20.0	10,811	8,201	-2,610	-24.1
	卸売業	348	287	-61	-17.5	3,044	2,162	-882	-29.0
	小売業	817	645	-172	-21.1	7,767	6,039	-1,728	-22.2
個人	計	1,057	628	-429	-40.6	2,332	1,440	-892	-38.3
	卸売業	119	71	-48	-40.3	254	154	-100	-39.4
	小売業	938	557	-381	-40.6	2,078	1,286	-792	-38.1

単位：店・人・万円・%

年間商品販売額			
19年	26年	増減数	増減率
34,516,387	25,856,892	-8,659,495	-25.1
32,788,339	24,842,359	-7,945,980	-24.2
17,524,277	11,124,843	-6,399,434	-36.5
15,264,062	13,717,516	-1,546,546	-10.1
1,728,048	1,014,533	-713,515	-41.3
276,875	131,225	-145,650	-52.6
1,451,173	883,308	-567,865	-39.1

8. 従業者規模別

従業者規模別商店数、従業者数、年間商品販売額

商店数をみると、従業者規模が2人以下、10～19人、5～9人の商店が大きく減少しています。卸売業では、従業者規模が50人以上が55.6%減と大きく減少しています。小売業では、従業者規模が2人以下が38.6%減、10～19人が35.2%減となっています。

従業者数をみると、従業者規模が2人以下、10～19人、50人以上の商店が大きく減少しています。卸売業では、従業者規模が50人以上が50.3%減と最も大きく減少しています。小売業では、従業者規模が2人以下が39.2%減と最も大きく減少しています。

年間商品販売額をみると、従業者規模数が5～9人、50人以上の商店が大きく減少しています。卸売業では、従業者規模が20～29人では4.5%増となっていますが、50人以上が63.8%減となっています。小売業では、従業者規模が3～4人の商店が20.2%増、50人以上の商店が4.3%増となっていますが、2人以下が26.4%減、20～29人が26.1%減となっています。

表8 従業者規模別商店数、従業者数、年間商品販売額

従業者規模(人)		商店数				従業者数			
		19年	26年	増減数	増減率	19年	26年	増減数	増減率
合 計	合 計	2,222	1,560	-662	-29.8	13,143	9,641	-3,502	-26.6
	2以下	1,068	692	-376	-35.2	1,711	1,091	-620	-36.2
	3～4	462	372	-90	-19.5	1,571	1,255	-316	-20.1
	5～9	371	259	-112	-30.2	2,345	1,647	-698	-29.8
	10～19	216	144	-72	-33.3	2,872	1,928	-944	-32.9
	20～29	52	47	-5	-9.6	1,208	1,063	-145	-12.0
	30～49	26	25	-1	-3.8	939	946	7	0.7
	50以上	27	21	-6	-22.2	2,497	1,711	-786	-31.5
卸 売 業	合 計	467	358	-109	-23.3	3,298	2,316	-982	-29.8
	2以下	161	135	-26	-16.1	275	218	-57	-20.7
	3～4	118	87	-31	-26.3	407	297	-110	-27.0
	5～9	107	78	-29	-27.1	668	496	-172	-25.7
	10～19	51	37	-14	-27.5	656	485	-171	-26.1
	20～29	16	13	-3	-18.8	374	295	-79	-21.1
	30～49	5	4	-1	-20.0	181	159	-22	-12.2
	50以上	9	4	-5	-55.6	737	366	-371	-50.3
小 売 業	合 計	1,755	1,202	-553	-31.5	9,845	7,325	-2,520	-25.6
	2以下	907	557	-350	-38.6	1,436	873	-563	-39.2
	3～4	344	285	-59	-17.2	1,164	958	-206	-17.7
	5～9	264	181	-83	-31.4	1,677	1,151	-526	-31.4
	10～19	165	107	-58	-35.2	2,216	1,443	-773	-34.9
	20～29	36	34	-2	-5.6	834	768	-66	-7.9
	30～49	21	21	0	0.0	758	787	29	3.8
	50以上	18	17	-1	-5.6	1,760	1,345	-415	-23.6

単位：店・人・万円・%

年間商品販売額			
19年	26年	増減数	増減率
34,516,387	25,856,892	-8,659,495	-25.1
1,671,377	1,338,804	-332,573	-19.9
2,316,095	2,309,969	-6,126	-0.3
7,904,842	4,572,977	-3,331,865	-42.1
8,157,343	6,493,949	-1,663,394	-20.4
4,053,489	3,698,652	-354,837	-8.8
2,488,405	2,379,414	-108,991	-4.4
7,924,836	5,063,127	-2,861,709	-36.1
17,801,152	11,256,068	-6,545,084	-36.8
521,684	492,454	-29,230	-5.6
1,031,409	766,228	-265,181	-25.7
4,746,594	2,027,693	-2,718,901	-57.3
3,579,159	3,002,720	-576,439	-16.1
2,298,977	2,402,874	103,897	4.5
916,032	858,154	-57,878	-6.3
4,707,297	1,705,945	-3,001,352	-63.8
16,715,235	14,600,824	-2,114,411	-12.6
1,149,693	846,350	-303,343	-26.4
1,284,686	1,543,741	259,055	20.2
3,158,248	2,545,284	-612,964	-19.4
4,578,184	3,491,229	-1,086,955	-23.7
1,754,512	1,295,778	-458,734	-26.1
1,572,373	1,521,260	-51,113	-3.3
3,217,539	3,357,182	139,643	4.3

9. 地区別

地区別商店数、従業者数、年間商品販売額

商店数をみると、市内全ての地区で減少しています。減少している主な地区は、本庁が279店減、山辺地区が98店減となっています。増減率をみると、三和地区が41.2%減、久野地区が38.9%減となっています。

従業者数をみると、1地区で増加しましたが、15地区で減少しています。増加した地区は、北郷地区で162人増となっていますが、本庁地区で1,326人減、山辺地区で779人減となっています。増減率をみると、北郷地区が32.6%増となっていますが、三和地区が50.0%減、小俣地区が45.0%減となっています。

年間商品販売額をみると、3地区で増加しましたが、13地区で減少しています。増加している主な地区は、北郷地区が143億8,609万円増、三重地区が12億8,041万円増となっています。減少している主な地区は、山辺地区が335億6,346万円減、本庁地区が223億0,095万円減となっています。増減率をみると、増加の大きい地区は北郷地区で205.3%増、三重地区が20.8%増となっていますが、減少の大きい地区は小俣地区で65.3%減、三和地区が53.0%減となっています。

表9 地区別商店数、従業者数、年間商品販売額

単位：店・人・万円・%

	商店数				従業者数				年間商品販売額			
	19年	26年	増減数	増減率	19年	26年	増減数	増減率	19年	26年	増減数	増減率
計	2,222	1,560	-662	-29.8	13,143	9,641	-3,502	-26.6	34,516,387	25,856,892	-8,659,495	-25.1
本庁	805	526	-279	-34.7	3,929	2,603	-1,326	-33.7	7,274,052	5,043,957	-2,230,095	-30.7
毛野	126	88	-38	-30.2	768	637	-131	-17.1	2,627,366	1,732,040	-895,326	-34.1
山辺	365	267	-98	-26.8	3,028	2,249	-779	-25.7	8,548,539	5,192,193	-3,356,346	-39.3
三重	74	53	-21	-28.4	336	298	-38	-11.3	615,066	743,107	128,041	20.8
山前	121	87	-34	-28.1	662	479	-183	-27.6	1,002,056	909,659	-92,397	-9.2
北郷	118	102	-16	-13.6	497	659	162	32.6	700,814	2,139,423	1,438,609	205.3
名草	19	15	-4	-21.1	48	45	-3	-6.3	93,876	95,522	1,646	1.8
富田	47	36	-11	-23.4	291	244	-47	-16.2	1,133,133	901,273	-231,860	-20.5
矢場川	27	23	-4	-14.8	210	149	-61	-29.0	560,572	448,979	-111,593	-19.9
御厨	210	151	-59	-28.1	1,862	1,221	-641	-34.4	8,247,317	6,093,631	-2,153,686	-26.1
筑波	44	34	-10	-22.7	204	142	-62	-30.4	906,631	762,203	-144,428	-15.9
久野	18	11	-7	-38.9	181	158	-23	-12.7	567,574	469,764	-97,810	-17.2
梁田	42	31	-11	-26.2	174	146	-28	-16.1	389,917	302,683	-87,234	-22.4
三和	34	20	-14	-41.2	108	54	-54	-50.0	130,971	61,589	-69,382	-53.0
葉鹿	99	71	-28	-28.3	614	430	-184	-30.0	1,250,642	798,367	-452,275	-36.2
小俣	73	45	-28	-38.4	231	127	-104	-45.0	467,861	162,502	-305,359	-65.3